

東北トラスティア事業協同組合

仙台で発足総会開催

東北の建設会社がつくる東北トラスティア事業協同組合(福島県郡山市)は26日、仙台市で発足総会を開き、理事長にNI

CHIUN(青森市)の藤本宏涼代表を選任した。

組合は東日本大震災後の除染を担ってきた福島県住環境復興事業協同組合が母体となり発足した。東北の建設7社とみずほ銀行でつくる東北アライアンス建設(福島県

郡山市)の協力会社があり、参加企業は合計134社となった。

人材教育や資材購入、災害時の復旧工事に共同で取り組む。藤本理事長は「福島の復興を支える組合から東北6県を支える組合になりたい」と意気込んだ。

日本経済新聞 2026/5/27